



北上川流域ものづくりネットワーク

令和7年10月～12月 活動状況報告（一部敬称略）

I 小中学生対象事業

【工場見学、出前授業の支援】

小中学生を対象とした工場見学は、第3四半期には延べ27校で実施し、約1,300名の児童・生徒が参加しました。多くの児童・生徒がものづくりや地元企業にふれ、理解を深める機会となりました。なお、1月以降も、お問い合わせがあり次第、支援を実施していきます。

また、出前授業は3校で実施し、約290名の生徒が参加しました。奥州市立水沢南中学校2学年は、「考えよう 自分の進む道～仕事人から職業について話を聞こう～」をテーマとした出前授業を実施しました。製造業をはじめとする奥州市内の各企業の講師から、企業の特色や仕事のやりがいをお聞きし、職業観や生き方について考える機会となりました。将来、高校進学を控える生徒の皆様にとって、普段経験することが出来ない貴重な機会となり、実施した学校の先生からも好評をいただきました。

御協力いただきました企業の皆様には、お忙しい中での御対応に感謝します。引き続き御協力の程よろしくお願いします。



◆奥州市立水沢南中学校 出前授業◆
R7.11.4 プランゼージャパン(株)



◆西和賀町立湯田中学校 工場見学◆
R7.11.7 (株)ツガワ北上工場



◆盛岡市立青山小学校 工場見学◆
R7.12.8 東北紙器(株)

II 高校生等対象事業

【工場見学、出前授業等支援】

工場見学は、12月18日に盛岡工業高校工業化学科2年生19人がキオクシア岩手(株)様、イーエヌ大塚製薬(株)様を見学しました。参加した生徒は実際の現場を見ることで、事業内容や作業工程をより身近のものとして考えることができ、今後の進路選択に向けて大変有意義な機会となりました。

出前授業は、今期は2回開催しました。このうち、産業技術短期大学校水沢校では生産技術科20人を対象として、旭工業(株)代表取締役社長 橋本明秀 様から講話をいただきました。また、盛岡工業高校では、工業化学科2年生を対象として、(株)大東環境科学様から講話をいただきました。いずれにおいても、生徒の皆さんのが積極的に質問する様子が見られ、地域で働くことを考える有意義な機会となりました。御協力いただきました企業の皆様にはお忙しい中での御対応に感謝します。



◆盛岡工業高校工場見学◆
R7.12.18 キオクシア岩手(株)



◆産業技術短期大学校水沢校◆
R7.10.9 旭工業(株)



◆盛岡工業高校◆
R7.11.6 (株)大東環境科学

【工業高校文化祭出展支援】

高校生や保護者、地域の方々に地域のものづくり企業を知っていただくことを目的に、県立高校(工業系)の文化祭へのものづくり企業の出展を支援しました。10月に開催された4校の文化祭に、延べ33社のものづくり企業が出展し、企業PR等を行いました。生徒のみならず、保護者や地域住民の方など、多くの方に企業を知っていただく貴重な機会となりました。出展した企業からは、「各企業の展示の仕方が勉強になった」「今後も継続的に参加させていただきたい」などの感想をいただきました。



III 指導者対象事業

今期は、2回の教員関連団体の事業開催支援を行いました。

11月5日に開催された県高等学校長協会就職対策委員会の見学会では、工業系に限らず普通高校などの学校長12名が参加し、㈱アイオ一精密様の工場を見学しました。同委員会からの要望により、見学のほかに㈱アイオ一精密 代表取締役社長 鬼柳 様と各学校長との意見交換の場が設けられ、高校生の採用や働き方に関してそれぞれの立場から意見が述べされました。

11月26日に開催された、中堅教諭等資質向上研修（中部教育事務所主催）では、キオクシア岩手㈱ 取締役総務部長 鷺津 様から御講演いただきました。「人を育てる」という企業と学校との共通点がありますので、学校での児童生徒の教育活動の参考となりました。また、本講演が地域企業への理解の一助となりました。



IV 会員企業対象事業

【ものづくりいわて塾】

6月に開講した「令和7年度ものづくりいわて塾」は、第3四半期に3回開催し、全てのカリキュラムが修了しました。10月は㈱やまびこ盛岡事業所様に御協力いただき、企業見学や工場内の改善点についてグループワークを行いました。11月はサタケ東北㈱様に御協力いただき、3定管理（定置・定量・定品）などの現場実践として、グループ毎に工場内の改善活動を実践し、その成果を発表しました。最終回となった12月には、タイムパフォーマンスと付加価値について講義を行った後、各塾生から、当塾で学んだことや気づいたことを基に改善活動に取り組んだ成果を発表いただきました。受講生からは、「改善を楽しむ前向きな姿勢を学ぶことができた」「現場改善の基本的な考え方から実践的な手法まで、体系的に学ぶことができた」などの感想をいただきました。

当塾を修了した塾生の方々にお祝い申し上げるとともに、内海講師及び企業見学会に御協力いただきました企業の皆様に心より感謝申し上げます。



【生産性向上のためのからくり改善勉強会】

8月から開催している「生産性向上のためのからくり改善勉強会」の第3回を10月8日に開催しました。トヨタ自動車東日本㈱岩手工場様にて、同社のからくり改善活動の社内展開から実際に生産現場で活用している「からくり」など先進的な活動を見学した後、北上地区合同庁舎にてグループワークを行い、見学の振り返りや自社課題の解決に向けた他社との意見交換を行いました。第4回は、11月5日に筑波ダイカスト工

業様で開催し、現場見学をしながら同社におけるからくりに関する課題を共有いただき、それについて講師から助言、参加者間での意見交換を行いました。さらに12月3日には、第5回を㈱やまびこ様に御協力いただき実施しました。第4回と同様に、同社の現場見学をしながら課題共有とそれに対する講師助言、意見交換を行いました。

各回いざれにおいても他社の見学や、意見交換を行うことで、自社課題解決に向けた視野を広げられたことと思います。御協力いただいた企業の皆さまに感謝申し上げます。引き続き本勉強への御理解と御協力をお願いします。

※「からくり改善」は、社団法人日本プラントメンテナンス協会の登録商標です。



【個別課題解決セミナー】

11月6日、「東北DX大賞2022」で最優秀賞を受賞したプラスエンジニアリング㈱様（宮城県村田町）の企業視察を行いました。見積から出荷までの全工程のデジタル化や従業員のプロ意識の醸成に係る取組みなどについて御紹介いただきました。

12月5日には、㈱Badassの田中様を講師にお迎えし、生成AI活用セミナーを開催しました。本セミナーでは、生成AIの動向やセキュリティに関する講義のあと、実際に生成AI「Gemini」を使う体験を行いながら、生成AIの活用方法を学びました。

また、12月11日には、㈲光成工業様と㈱トーノ精密様に御協力いただき、外国人材活用セミナーを開催しました。東北産業振興協同組合様から技能実習制度の改正についてご説明いただいた後、実際に外国人材を活用している2社から、外国人材活用の経緯やメリットなどをお話しいただきました。また、会場である㈲光成工業様が敷地内に建設した実習生用の寄宿所も見学させていただきました。

御協力いただいた企業の皆さまに感謝申し上げます。



V 新規入会情報



11月28日付けでトヨタL&F岩手㈱様(矢巾町)に御入会いただきました。同社は、フォークリフト・ショベルローダー・無人搬送システム・物流環境機器等の販売・修理やリース・レンタルを行われています。御入会に伴い、12月12日に総務部 次長 小谷地 雄二様へ会員証を贈呈しました。

トヨタL&F岩手㈱様の御入会により、12月末時点での会員数は、計222会員となりました。御入会に感謝いたしますとともに、引き続き地域のものづくり人材の育成のため、御支援をよろしくお願いします。

北上川流域ものづくりネットワーク事務局（岩手県 県南広域振興局 経営企画部 産業振興室）

〒023-0053 岩手県奥州市水沢大手町1-2 Tel: 0197-48-2421 Fax: 0197-22-3749
HP: <https://kitakamigawa-monozukuri.net/>
FB: <https://x.com/monodukurinw>

